



マイノリティセミナー

第19回

モン族における反共主義

Hmong Anti-Communism at Home and Abroad

日 時 2012年 6 月 4 日(火) 16:20~17:50

場 所 関西大学児島惟謙館1階第1会議室

講 師 チア・Y・ヴァン氏
(ウイスコンシン大学ミルウォーキー校准教授)

討 論 者 大津留(北川)智恵子 (関西大学法学部教授)

司 会 西 平等 (関西大学法学部准教授) ※通訳あり(要旨)

中国南部からラオス、タイ、ヴェトナムにかけて居住する山岳少数民族であるモン族(Hmong、別名ミャオ族)は、その歴史の中で、インドシナに侵入する大国の政策と深く関わらざるを得なかった。とくに第二次インドシナ戦争(ベトナム戦争)中、アメリカ合衆国は、社会主義勢力に対抗するために、ラオスに住む多くのモン族の人々を利用した。それらの人々は、米軍がインドシナ半島から撤退したのちに難民となり、タイの難民キャンプなどを経て、多くがアメリカ合衆国に移住することとなった。このセミナーでは、難民として離散したモン族における反共主義の政治活動に関してヴァン氏の講演を聞いたのち、国際政治とのかかわりの中で生きる少数民族のあり方について、ほかの専門家を交えて討論する。

〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35

関西大学総合研究室棟2階

TEL:06-6368-1111(内線:3913) FAX:06-6368-1463

E-mail: cms@ml.kandai.jp

URL: <http://www.kansai-u.ac.jp/minority/index.html>

主催: 関西大学マイノリティ研究センター
Center for Minority Studies, Kansai University

